

平成21年度 10月分NGO相談員対応結果

●今月の照会・相談対応全体に対する所感等(注:具体的に記載して下さい。)

10月は全国的に国際協力のイベントが多く、北海道も同様に様々な地域で国際協力フェスタなどが行われていた。残念ながらほとんどが、10月初旬の土日に行われていたため、他の地域に相談員としてゆくことはできなかった。しかし、10月4日に行われた地球まつり(函館)では1000名くらいの人が集まり、国際協力についてパネルなどを見ながら考える機会となった。また、今月は、退職者からの相談も多く寄せられて、何か行動しようという意欲が感じられた。相談対応についてはインターネットの質問箱から寄せられるケースも増えてきており、ホームページの作り方の重要性も改めて感じる事ができた。マスコミからの問い合わせも増えてきており、今後もNGO相談員の広報活動を続けてゆきたい。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、特筆すべき照会・相談事項を3件記載下さい(3件以上ある場合、追加して記載下さい。)

1	災害支援について	
相談内容	インドネシアの地震支援について留学生からの相談	
対応内容	具体的に支援までのお手伝いはできないが、インドネシアと友好関係にある北海道内の団体に声をかけることによって、支援の輪を広げることを提案。また、近日中に行われるイベントなどをリストアップして伝えることにより、地震の被害について周知する機会を提供した。	
特筆した理由	①緊急事態に対応すべく情報を集めることを試みたため ②緊急時に北海道各地の情報を集められるHIFネットワークが役に立ったため	

2	国際協力についての授業	
相談内容	高校の事業の中で国際協力を取り入れてゆきたいがどのようなものができるのか教えて欲しい。	
対応内容	開発教育のプログラムで、貿易ゲームや100人村ワークショップなどを紹介する。また、講師として海外での活動経験のある人たちや、JICA国際協力推進員などを紹介して、授業のカリキュラムに活かせるようにアドバイスをした。	
特筆した理由	①毎年10月くらいから来年度や下期の授業も含めて相談が増えるため ②開発教育に対する関心がここ数年で高まっているように思われたため	

3	NGOの設立について	
相談内容	ベトナムやタイの子どもたちを支援する活動をしてゆきたいが、どのように団体をつくっていけば良いのか教えて欲しい	
対応内容	団体の設立として任意団体としてやるのがいいのか、NPO法人あるいは、一般財団法人など選択肢について説明をした。その上で団体運営上の必要な手続きについて話し、NGOとしてやるミッションについて相談にのった	
特筆した理由	①団体になるとメリットがあるという理由だけでは法人取得を勧められないと感じたため ②退職者層や主婦層など時間が比較的ある人たちの相談が多いように思われたため	